

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	肺癌に対する完全鏡視下と開胸手術の術後短期成績比較
	研究目的	当センターで開始した完全鏡視下肺葉/区域切除の術後短期成績を評価するため、同時期に行った開胸下手術と比較検討する。両者は患者背景が異なるため、統計学的手法で患者背景を揃えた上で両者の術後合併症や死亡率を調べる。
	研究対象者	2016年11月から2019年8月に肺葉/区域切除を行った患者さん
	研究期間	西暦 2019年11月20日～西暦 2020年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	呼吸器外科、 鮫島讓司
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	呼吸器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし